



JAみやざき
こばやし地区本部

ふれあい

<https://miyazaki.mz-ja.or.jp/pages/169/>

1

令和7年
2025 January
No. 616



謹賀新年



お正月用花の寄せ植え教室を開催

表紙の詳細は
10ページに掲載



新年のごあいさつ



JAみやざき代表理事組合長
栗原 俊朗

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、旧年中、JAみやざきの事業・活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、地震や突風、大雨などの自然災害や異常気象による農産物の不作や世界・国内情勢などによる飼料・資材・燃油価格の高止まりなど、農業経営への影響も多大なものがありました。また、鳥インフルエンザが宮崎を含め全国各地で発生したほか、国内で初めて牛ランピースキン病が確認されるなど、改めて家畜防疫の徹底に対し気を引き締めなおしたところでもあります。

国では、食料・農業・農村基本法が25年ぶりに改正され、食料安全保障の強化とともに食料や生産資材の国内生産力拡大などを進める方針が打ち出されるなど、農業構造転換に向けて政府はかじ取りを進めております。

私たちJAみやざきも、昨年4月に宮崎県内の13JAが一つになり、JAの単一組織で農畜産物販売額が全国最大となる組織となりました。現在、組合員の皆様のご協力と地域の支えをいただきながら、少しずつではありますが、業務集約による合理化やスケールメリットの発揮に向けて基盤整備を進めているところとす。

本年は、3月1日にJA宮崎中央会、JA宮崎経済連、JA宮崎信連に加え、3つの畜連（西諸、児



湯、東臼杵）が「JAみやざき」に統合します。販売や仕入機能の強化、各部門の専門性向上などに取り組み、今後の厳しい環境変化に対応できるように組織基盤を固め、組合員が安定的に営農活動を継続できるように、各支援機能やサービスの充実・向上に向けて取り組んでまいります。

皆様と共に、明るい未来を築いていけるよう、役員一同、全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き年となりますことを祈念申し上げます、年頭にあたってのご挨拶と致します。



JAみやざきこばやし地区本部
地区本部長

寺師 幸則

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃よりJA運営に深いご理解とご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、世界的な気候変動等による食料生産の不安定化や、国際情勢の緊迫化などによる肥料・飼料・燃料等の生産資材価格の高止まり、子牛価格の低迷など農業経営に甚大な影響を及ぼした年となりました。

当地区本部内では畜産部門において、児湯地域家畜市場で開催された『第65回宮崎県畜産共進会』の肉用種種牛の部で、「グラントチャンピオン」をめぐり獲得されました。あらためて出品者ならびに関

係機関の皆様の日頃の努力に心から敬意を表するものであります。季節柄、家畜伝染病の発生リスクが高まっておりますので、再度、農場防疫の徹底をお願い致します。

また、園芸農産部門においては、様々な生産環境の変化を捉え、実需者ニーズと生産現場を結ぶ取組みとして、新たに『営農指導×販売 農業振興NEXTプラン』を立ち上げました。

外食やインバウンド需要増加など、マーケットインに応じた生産・販売、契約取引拡大など、より現場力をもった取組みを実践し、生産者所得の向上を目指してまいります。

国や自治体が様々な農業振興支援対策を打ち出す中、当地区本部においても引き続き国・自治体へ必要な事業の創設と予算措置を講じていただくよう支援要請を行ってまいります。

「組合員・地域住民の皆様と共に」を基本に、対話を大切にし、組合員の「声」に基づく運営を徹底し「持続可能な地域農業を支えるこばやし地区本部」を築いてまいりますので、引き続き組合員の皆様のご指導ご支援ならびにJA事業への結集をお願い申し上げます。

本年が組合員の皆様と関係機関、そして地域農業にとりまして、実り多く良き年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。





青年部本部長
山縣裕二

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願っています。皆様には日頃より青年部活動に対して、ご協力をいただき誠にありがとうございます。また、関係機関の皆様にも日頃より青年部に対して格段のご配慮を賜り感謝申し上げます。

昨年は、青年部盟友のご協力のもと親睦ソフトボール大会、JA宮崎県青年大会、JA九州沖縄地区青年大会（長崎）、JA展示会での焼き鳥炭火焼JAふれあいフェスタでの餅ふるまい、JA役員と青年部盟友との対話集会を開催しました。また、各支部においては、小学生等を対象に食育活動を行うことができました。

農業を取り巻く情勢については、担い手の減少や高齢化の進行など構造的な問題に加え、国際情勢の変化に起因する肥料・飼料等の価格高騰や気候変動に伴う台風等の自然災害のリスク上昇など、厳しさが増している状況にあります。国会では令和6年5月に食料・農業・農村基本法が成立し生産コストの農畜産物価格への転嫁を目指す規定が盛り込まれました。

このような中、本年は参議院選挙が予定されています。我々現場の声を国会に届ける為にも農政活動に力強く取り組んでいかなければなりません。

また、昨年は県域JAである「JAみやざき」がスタートし、未来を見据えた取り組みが進んでいます。このような情勢について常にアンテナを高く持ち、JAの核となり、青年部として何を発言、何を発信できるかを考えた一年にしていききたいと思えます。

最後になりましたが、JA宮崎県農青協では毎年テレビCMを作成しPRを行っています。今年も年

始から放送がありますので、私達青年部からのメッセージ「宮崎をもっと食べよう!!」をご覧ください。本年が皆様にとって素晴らしく、飛躍の年となりますよう祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。



女性部部长
松田まこと

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、日頃より女性部活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は「JAみやざき」が誕生し県内13のJAが一つとなり、歩みだしました。

女性部も県女性協としてお互いの活動を報告し、県全体の「家の光大会」「おもと大会」を通して交流を行ってきました。今後は、JAみやざき女性部として各地の特徴を活かし、交流を深めていきたいと思えます。

こばやし地区女性部も昨年は、新年旅行を皮切りに様々な活動を行い、多くの方に喜んでいただきました。中でも「家の光大会・女性の日」では、ピアノ・ヴァイオリンの生演奏に皆さん感銘を受け、しばし心の安らぎを感じてもらえたのではないのでしょうか。活動発表では、日頃の練習の成果を発表していただき皆さんの生き生きとされている姿が印象的でした。ふれあいフェスタでは、女性部名物のうどんと炊き込みご飯を女性部の皆さんと二日間販売し、来場された多くの方に味わってもらいました。お客様からの「毎回楽しみにしています。」の言葉がとても嬉しく感じました。

他にも助け合いの活動として、陽光の里でお盆前の草刈作業や、敬老の日には各支部の活動としてブラダンスや踊りをされている方に施設を慰問していただき、大変喜んでもらいました。この活動は、皆

さんの協力のもと続けていけたらと思っております。また、昨年は、連日猛暑日を記録し、秋を感じる間もなく異常気象を実感した年でした。作物への影響も著しくなかなか安定しない状況に苦しむこともありましたが、JAが一つになり、女性部としてもこの状況の打開に一丸となって取り組んでいきたいと決意を新たにいたしました。

今年も皆様方にJAを身近に感じてもらえるよう女性部の活動をより一層進めていく所存です。結びになりますが、皆様のご健康とご活躍を心よりご祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

代表理事組合長	栗原俊朗
副組合長	坂下栄次
地区本部長	平島善範
地区副本部長	寺師幸則
常務理事	寺前辰雄
地区本部運営委員	瀬崎博志
"	今村鉄男
"	海老原幹朗
"	下沖秀人
"	武田善昭
"	福澤修
"	松田まり子
"	山下嘉親
"	横山安美
"	倉山嘉枝子
常勤監事	黒木久司
こばやし地区本部他職員一同	

脇屋敷誠さん所有「みく」号 優等賞首席!

【雌子牛の部】



「みく」号

西諸県都市畜産販売農業協同組合連合会主催の子牛郡品評会が12月6日、小林地域家畜市場で行われ、出品牛49頭の中から、脇屋敷誠さん所有の「みく」号が、優等賞首席に輝きました。

【雌子牛の部】 優等賞首席

「みく」号

父・・・耕富士

母の父・・・真華盛

母の祖父・・・忠富士

令和6年2月24日生

出品者

脇屋敷誠さん（小林市）

講評

* 雌子牛 *

今回の子牛郡品評会は、49頭の出品を頂き、前回より15頭の増でした。頭数内訳としては小林19頭、高原7頭、野尻15頭、えびの8頭。

種雄牛別では耕富士・桃白鵬各11頭、白隆鵬8頭、二刀流7頭、満天白清・美津秋各3頭、美津白鵬2頭、宗守富士・大藤領・梅守弘・羅旺45各1頭の出品で、優等賞を8頭、ほか荳等賞22頭、式等賞19頭を選定しました。

今回優等賞首席には、脇屋敷 誠さん（小林市）出品の「みく」号（血統・耕富士×真華盛×忠富士）が選ばれました。

出品日齢（286日齢）で発育については体高117.8cm（発育判定+1.88σ）と発育良好で、体上線は平直で体の張り、尻の幅・形状等良好で、特に種牛性項目として体軀の釣り合いもよく、輪郭鮮明で骨繋り、毛質、皮膚のゆとり等ともによく雌牛らしい品位に優れたものが評価されました。

全体的な発育平均値は、出品日齢（277日齢）で、体高が117.6cm（+2.05σ）と発育良好で体積に優れた子牛が多く出品されました。

栄養度の管理については、栄養度「7」過肥として判定したものが3頭散見され惜しまれました。12月セリ市には、桃白鵬の上場頭数が多く284頭（評価牛を除く）、次いで耕富士の産子が202頭、白隆鵬の産子が181頭、美津白鵬の産子54頭、美津秋の産子が42頭の上場です。

これから先、本格的な冬に入りますので、飼養者の体調管理及び飼養管理に十分注意され過ごして頂ければと思います。



【西諸畜連 細屋浩二】

乾牧草フェアを開催

11月27日、こばやし地区本部にて乾牧草（オーツヘイ・ルーサン・スーダン）フェアを開催しました。

今回のフェアは、110件の予約申し込みがあり、オーツヘイMH-1 124.3ト、オーツヘイMH-2 29.9ト、ルーサン 28.0ト、スーダン 9.0トの計191.2トを自己取りしていただきました。

次回は、1月16日（木）こばやし地区本部にて初売りフェアを開催しますので、ご利用をよろしく申し上げます。



職員による積み込みの様子

第8回九州連合ホルスタイン共進会 第1部2席(名誉賞)に石山牧場

11月3日、熊本県家畜市場にて、第8回九州連合ホルスタイン共進会が開催されました。

九州・沖縄県から12部門125頭が出品され乳牛の質を競いました。

当地区本部管内からは、合同会社石山牧場さんが出品され第1部(9ヶ月以上12ヶ月未満 Jサイア娘牛)にて2席(名誉賞)を受賞されました。

宮崎県からは、24頭の出品があり、3頭が首席を獲得しました。

(同)石山牧場さんの「SH 759 エレガンス レオ」号▶



令和7年産アールスメロン販売会議

メロン部会(下村孝一部会長)は11月25日、こばやし地区本部にて「令和7年産こばやし地区本部アールスメロン販売会議」を開催しました。

会議には、県内外6市場の担当者や小林市役所、メロン部会役員、JA関係者など25名が出席し、令和6年産アールスメロン出荷・販売取組実績や令和7年産アールスメロン出荷計画・販売取組についてなど6項目を協議しました。



販売会議の様子



販売会議に出席された皆さん

きゅうり生産部会定期総会

11月21日、きゅうり生産部会(炭床稔部会長)は、小林市内にて令和6年度定期総会を開催しました。

総会では、各市場の情勢報告ののち議長に河野文孝さんを選出し役員改選を含む全ての議案が承認されました。新役員の方々は、右記のとおりです。(敬称略)

また、各品評会、特別賞の受賞も行われ下記の方々が受賞されました。(敬称略)



炭床部会長あいさつ



総会の様子

新役員

部会長	炭床	稔
副部会長	栗原	浩
//	古田	秀一
監事	加藤	和久
//	山代	千秋

特別賞

J Aみやざき こばやし地区本部長賞

【夏秋胡瓜の部】

加藤和久(東方)

【ハウス胡瓜の部】

有村次夫(東)

夏秋胡瓜品評会

【反収の部】

金賞	河野	文孝(須木)
銀賞	加藤	和久(東方)
銅賞	大口	一教(東方)

【秀品率の部】 ※反収3t以上

金賞	倉	一彦(東方)
銀賞	森	誠(東方)
銅賞	倉	みな子(東方)

促成胡瓜品評会

【反収の部】

金賞	炭床	稔(東)
銀賞	山本	一貴(中央)
銅賞	石田	昭夫(三ヶ野山)

【秀品率の部】 ※反収5t以上

金賞	古田	健(三ヶ野山)
銀賞	古田	秀一(三ヶ野山)
銅賞	石田	昭夫(三ヶ野山)



2024 ジャパンチーズアワード2024 加藤牧場さん 金賞・最優秀部門賞！ ダイワファームさん 金賞！

10月20日、NPO法人チーズプロフェッショナル協会が2年に1度開催し日本のチーズの最高峰を決めるチーズコンテスト「ジャパンチーズアワード2024」が東京都で開催されました。

当地区本部管内から(株)加藤牧場出品の『カマンベールチーズ』が「ソフト/白カビ」部門で金賞と最優秀部門賞、(有)ダイワファーム出品の『ロピダイワ』が「ソフト/ウォッシュ」部門で金賞を受賞されました。

11月20日には、当地区本部にて(株)加藤牧場の加藤教昭さんと(有)ダイワファームの大窪和利さんから寺師本部長へ嬉しい報告を頂きました。



受賞報告の様子



受賞報告を頂きました(左から2番目加藤教昭さん、3番目大窪和利さん)

露地担い手生産者向け 施肥管理研修会

11月27日、小林集送センターにて露地担い手生産者向けの施肥管理研修会を行いました。

当地区本部が、本年より取り組む農業振興の具体的実践取組『営農指導×販売 農業振興NEXTプラン』の一環として、今後地域の中核となる生産者やJA、関係機関などから35名が参加しました。

研修会では、西諸県農業改良普及センターの黒木修一課長から植物の基本生理の解説とそれを踏まえたうえでの西諸地域の畑で起きている現象と対策を施肥の観点から説明していただきました。また、経済連からは、JAと合同での施肥設計案の案内がありました。

参加者は、「非常に充実した研修会だったので今後も定期的開催してほしい。」と話されていました。



黒木課長の説明の様子

育成費用の負担軽減 繁殖センター妊娠牛譲渡会開催

11月19日、御池繁殖センターにて第73回妊娠牛譲渡会が行われました。

こばやし地区本部の農業経営事業は、繁殖センターがセリ市で雌子牛を導入、飼料給餌・種付など約1年程度の育成期間を経て、月齢20ヶ月前後の初妊牛を譲渡しています。この事業は、育成期間の経費負担を軽減する目的として行われており、昨年度は79頭の妊娠牛を譲渡しました。

参加者はその場でお気に入りの牛に応募し、応募者が複数の場合は厳正なる抽選により購買者を決定します。今回の譲渡会では、11頭の妊娠牛が出品され全頭譲渡されました。

次回は、令和7年2月17日(月)に譲渡会を開催予定ですので多くの方のご参加をお待ちしております。



寺前副本部長のあいさつ



抽選の様子

百笑村小林店 秋の「収穫祭」を開催

11月16日・17日の2日間、百笑村小林店にて秋の収穫祭を開催しました。

出品者の方々の協賛による特売コーナーを設け新鮮野菜や果物、加工品などを特価にて販売、お買い物をされたお客様へ粗品のプレゼントやお子様向けのクジ引きなどを行いました。

また、16日限定で小林産の野菜をふんだんに使用した豚汁と新米を使ったおにぎりの振る舞いも行い、多くのお客様に喜んでいただきました。



店内の様子



クジ引きの様子



豚汁のふるまいの様子

百笑村大塚店 「誕生祭」を開催

11月30日、百笑村大塚店にて20周年誕生祭を開催しました。

出品者の方々の協賛による特売コーナーには、新鮮野菜や加工品などが割安にて並び、多くのお客様にご来店いただきました。

また、小林産の野菜をふんだんに使用した豚汁の振る舞いも行われ、多くのお客様から「おいしい」という声をいただきました。



店内の様子



豚汁振る舞いの様子



職員募集!! 高校卒採用・社会人経験者採用 令和7年度 JAみやざきこばやし地区本部職員採用試験

●試験日/令和7年1月31日(金) (※試験日については相談に応じます)

●採用試験種別および採用予定人員

(1)試験種別 総合職(事務職、営業職、技術、指導職)

*技術職は営農技術指導員(畜産・園芸農産)、農機センター、自動車整備等

(2)勤務地 JAみやざきこばやし地区本部管内(宮崎県小林市・高原町)

(3)採用予定 ①高校卒採用枠 6名程度 ②社会人・経験者採用枠 5名程度

[当地区本部ホームページ](#)

●受験資格

(1)高校卒採用枠: 令和7年4月1日において高校を卒業(卒業より5年以内の者(23歳以下))または、令和7年3月卒業見込みの者【平成13年4月2日生~平成19年4月1日生】

(2)社会人・経験者採用枠: 令和7年4月1日において24歳以上35歳以下で、各学校(高校以上)を卒業の者【平成元年4月2日生~平成13年4月1日生】

(3)JAみやざきこばやし地区本部管内(小林市・高原町)に在住、在住見込みの者、または通勤可能な者

(4)普通自動車免許(AT限定可)【業務によってはマニュアル車を運転する可能性あり】

※ 省令3号のイ

●初任給/高卒165,000円~(新卒、令和6年7月現在)

●諸手当/通勤手当、職責手当、職務手当、技能手当、家族手当等

●賞与/年2回(前年実績) ●昇給/年1回(前年実績)

●勤務時間/8:30~17:00(休憩60分)実働7時間30分(ただし、勤務部署・業務・事業所により異なる場合あり)

●休日/土曜・日曜・祝日・年末年始(ただし、勤務部署・業務・事業所により異なる場合あり)

●応募方法/当地区本部ホームページの採用試験案内を参照し所定の様式に記入の上郵便が持参ください。

●お問合せ/宮崎県農業協同組合こばやし地区本部 企画管理部 職員課 採用担当 齋藤・石川

☎0984-23-1313 ✉ml-syokuinka@kobayashi.mz-ja.or.jp



和牛

～子牛の力せ対策～

新年明けましておめでとうございます。
皆様にとって本年も良い一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

年が明け、一段と寒くなる季節となりました。子牛の咳や鼻水といった風邪の症状も多くみられます。また、拗らせると、気管支炎や肺炎などといった病気になり、治療費が増えたり、発育不良になり、経済的損失の増加に繋がります。牛の一生に関わる大事な時期、”病気にさせない”“発症しても悪化させない”為にも対策を行いましょう！！

①症状の早期発見・早期治療

発熱

咳、鼻水

元気がない

呼吸がいつもと違う

食欲がない

耳が垂れている

などなど...

早期発見・治療！！！！



《畜産部和牛生産課：原田 雄大》

②清潔な飼養環境

人間より免疫が強い牛ですが、色々なストレスや肺の構造から肺炎を起こしやすいとされています。喉を痛める原因にもなるアンモニアの発生を防ぐためにも、こまめに敷料の交換、定期的な換気を行いましょう。また、密飼いは避け、十分な飼育面積を確保しましょう。

③寒冷対策と換気

カーフジャケットやカーボンヒーターなどの暖房具の活用、カーテンやコンパネなどを利用し、直接風が当たらないよう対策に努めましょう。



12月期子牛セリ市風景

(単位：頭、円)

増減比較表	性別	今回(R6.12月)		前回(R6.11月)		前年(R5.12月)			
		頭数	平均	頭数	平均	増減	頭数	平均	増減
	雌	462	485,188	453	451,983	33,205	520	502,015	-16,827
	去	580	565,542	523	524,677	40,865	606	564,761	781
	計	1,042	529,915	976	490,937	38,978	1,126	535,784	-5,869

令和6年12月期子牛セリ市支店別結果表 平均価格52万9千円

(単位：頭、円)

支店	性別	頭数	総平均	前回11月平均価格	前年12月平均価格
小林	雌	275	481,260	446,321	512,345
	去	325	564,439	536,162	567,775
	計	600	526,315	493,120	542,745
高原	雌	120	473,953	458,369	487,632
	去	172	561,122	512,839	558,104
	計	292	525,299	489,248	525,440
野尻	雌	67	521,433	460,209	491,596
	去	83	579,024	510,575	565,541
	計	150	553,300	486,909	528,785



ほうれん草

ほうれん草「べと病」の防除をしましょう!

べと病は発病が進んでからでは、防除が難しいため、以下の発生しやすい条件・農薬による防除を参考に生育初期から予防散布に努めましょう。

(発生しやすい条件)

- ・べと病は、平均気温8~18℃で多湿が続くと発生しやすくなります。
- ・葉が濡れ続けると感染しやすくなるため、特に10℃前後(適温は8~10℃)で雨天や降雨が続くと多発します。
- ・病原菌が増殖し、胞子が風で飛散することで、被害が拡大していきます。



(農薬による防除)

発生前の予防

- ・発生前の予防散布が重要です。葉が濡れ続けると感染しやすいため、雨が多くなる時期には、事前の予防散布を行いましょう。
- ・周辺圃場でべと病が発生している場合は特に注意が必要です。2~3週間隔で予防散布を行います。

発病が見られた場合

- ・できるだけ早く治療効果がある薬剤の散布をお願いします。
- ・普段から圃場の見回りに努め、見つけたら速やかに防除できるように準備しておきましょう。

区分	農薬名	希釈倍数
予防剤	Zボルドー	500倍
	アリエッティ水和剤	1500倍
	ランマンフロアブル	2000倍
治療剤	レーバスフロアブル	2000倍

○農薬使用前には、必ずラベルの登録内容を確認して適正に使用しましょう。



＜ほうれん草担当：野崎 翔太郎＞

春 ごぼう

適正な農薬・除草剤の使用を!! 湿害・虫害を意識した圃場選定 又、早期の収穫を心がけましょう!!

● 土壌消毒

- ・ネマトリンエース粒剤10a当り20kg

未熟堆肥の施用は、センチュウの発生原因となりますので、完熟堆肥を施用してください。

● 播種

土壌水分を確保してから播種します。発芽温度は15℃以下で

発芽率が低下、発芽後3℃以下になると地上部の葉茎が枯死しますが、根部は耐寒性があります。播種の覆土は1.5cm~2cmを基準とし、浅植・深植にならないように注意してください。

● 農薬

ヒョウタンゾウムシ類対策としてトクチオン細粒剤Fを10a当り6kgを播種時~出芽前までに株元散布してください。

● 除草剤(使用1回)

- ・アグロマックス水和剤(露地栽培)10a当り200~300g/水100ℓ(播種直後・雑草発芽前)
注)ベたがけ栽培の場合は、使用量に注意(葉害)
- ・トレファンサイド乳剤10a当り

200~300mℓ/水100ℓ(播種直後)

- ・クロロIPC乳剤を使用する場合は、パオパオ及びマルチ栽培では葉害が生じるので使用しないでください。
- ・ナブ乳剤10a当り150~200mℓ/水100~150ℓ(イネ科雑草3~5葉期・但し収穫30日前まで)使用方法…雑草茎葉散布。枯死までには10日程度要します。

※農薬の使用については、最新の登録情報を確認し、正しく使用してください。



＜ごぼう担当：野崎 翔太郎＞

女性部 東支部 北・東方支部 中央支部 お正月用花の寄せ植え教室を開催

12月10日、JA女性部東支部、北・東方支部、中央支部の3支部は、合同で風の丘ガーデン（生駒・澁田農園）にてお正月用花の寄せ植え教室を開催しました。

女性部員44名が参加し、講師の澁田さんから指導を受け皆さん自分流の寄せ植えを作られていました。

参加された部員は「初めての参加だったけど楽しかったです。また参加したいです。」「久しぶりの人に会えたり楽しい時間になりました。」「お花に癒されました。」など笑顔で感想を話されていました。



小林市和牛女性部連絡協議会 全体研修会を開催

12月10日、小林市和牛女性部連絡協議会（木場亜弥会長）は、西諸畜連にて令和6年度全体研修会を開催しました。

開会にて、木場会長は、「女性部での研修会は4年ぶりとなります。コロナも落ち着き活動ができるようになったので、女性部の活動を活発化させることはもちろん、子牛価格の低迷が続く厳しい環境となっている今、農家同士の横のつながりを強め、畜産に関わる女性のためになるようにと考え今回の研修を企画しました。」とあいさつされました。

研修会では、鹿児島黒牛美由紀牧場の上別府美由紀さんと共済組合の鶴戸未希獣医師の講演が行われました。研修会後には、焼肉大会や抽選会にて部員同士の親睦を深めました。



木場会長あいさつの様子



寺師本部長あいさつの様子



上別府美由紀さんの講演の様子

こばやし秋まつり2024

11月23日、小林市中心市街地のメインストリートを歩行者天国にして開催された『こばやし秋まつり2024』にJA女性部の皆さんをはじめ多くのJA関係者が参加しました。

女性部の皆さんは、鮮やかなハッピー姿で総踊りに参加、笑顔で小林駅まで踊り歩きました。

駅前の中央ふれあい広場では、食の祭典うめもん市が行われ「おいしさ日本一！小林市産の宮崎牛」サイコロステーキ・ビーフシチューや宮崎牛汁うどんの販売など多くのお店やキッチンカーが並び大盛況でした。



女性部による総踊りの様子



宮崎牛汁うどん販売の様子



宮崎牛サイコロステーキの販売の様子

第2弾 「宮崎牛」消費拡大運動を実施！

物価高騰の影響による消費者の節約志向などを背景に牛肉の消費が伸び悩んでおり、枝肉価格や子牛価格の低迷の原因となっています。

そのような状況を受けJAみやざきは、県下一斉での「宮崎牛」の消費拡大運動を行い、こばやし地区本部でも、予約注文を頂いた牛肉を11月29日に酪農・肥育事務所を含めて4ヶ所にて配布しました。今回の消費拡大運動でこばやし地区本部では、配送分も含めて5,282パックの「宮崎牛」を販売しました。



令和6年12月期 こばやし地区本部運営委員会

令和6年12月26日（木）
JAみやざき こばやし地区本部

協議事項

- ・上期肥育素牛導入資金の貸付について
- ・出資口数の減少および仮払いについて
- ・2024年度総合収支決算見込について
- ・JAみやざきこばやし地区本部事業継続計画について

JAみやざき 第10回理事会

令和6年12月25日（水）
JA・AZMホール

議案

第1号議案

JAみやざき「組合員・利用者本位の業務
運営に関する取組方針」の制定について

第2号議案

資産査定実施規程等の制定について

組合員の皆さまへのお願い

～ 組合員資格のご確認と手続きについて ～

組合員の皆さまの住所・氏名等の変更があった場合や、組合員資格に変動があった場合は、当組合の定款の定めにより、その旨を組合に届けていただく手続きが必要となっております。該当となる方につきましては、お手数をおかけしますが、現在加入されている支店にて変更の手続きをお願い致します。

なお、手続きの際には、運転免許証・健康保険証・マイナンバーカード等ご本人が確認できる公的書類と印鑑をご持参ください。

＜お問合せ先＞

小林西支店:TEL0984-27-1221 小林北支店:TEL0984-23-3422 小林中央支店:TEL0984-23-1321
 高原支店:TEL0984-42-2121 野尻支店:TEL0984-44-1044 地区本部管理課:TEL0984-23-1313

正解者の中から3名の方に記念品を
プレゼントいたします。

■応募要領

ハガキまたはFAX(23-7802)に、
クイズの答え・住所・電話番号・
氏名・年齢、イラスト、ご意見、
ご要望、身近な出来事等ありまし
たらご記入の上、下の宛先へお送
りください。

■宛先

〒886-0004
小林市細野1321番地
JAみやざき こばやし地区本部管理課

■締切り日

1月25日の消印まで有効

■「あったかおたより」への掲載

ご意見、ご要望、身近な出来事等
は、おたよりコーナーで紹介して
おりますが、匿名を希望される方
はその旨をお書きください。

*当選は、記念品の発送をもって発
表に代えさせていただきます。

◎先月号の答え

「ゲイシュン」



パズル? 頭の体操



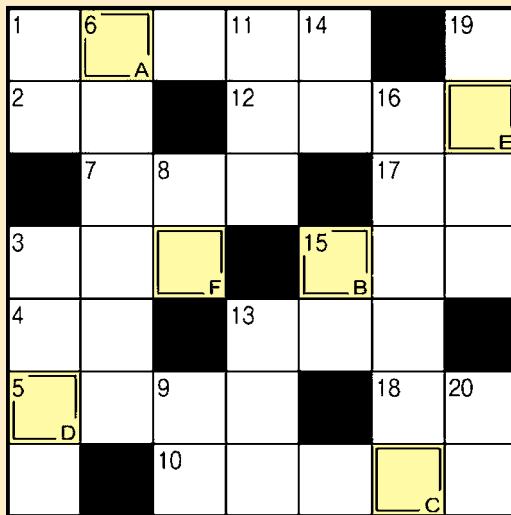
ヨコのカギ

- 2月14日に職場などで配る人もいます
- リンゴの品種。青森県北東部に同じ名前の市があります
- 天気が崩れて——が強まった
- 寒い日にはこりやすくなる人も
- 節分にイワシの頭を刺して飾ります
- 紅茶の茶葉とお湯を入れます
- 熱心に後輩を指導する、——のよい先輩
- 看護師——ともいうナースステーション
- 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた——があります
- 不利の反対語
- 古代インド発祥のエクササイズ
- じゅうたんを敷く所

□二重マスの文字をA～Fの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|
| 20 | 19 | 16 | 15 | 14 | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 |
| チヨキ | こ | 多く | 水 | と | 地 | 風 | タ | キ | 封 | 気 | 教 |
| が | これ | が | で | も | 銀 | を | ー | 書 | 仙 | 育 | 育 |
| は | ぐら | 九 | 洗 | 規 | よ | 受 | 入 | を | 沼 | ・ | ・ |
| さ | い | 州 | い | 模 | り | け | り | 数 | の | 勤 | ・ |
| み | ら | で | す | が | の | 上 | の | え | 名 | 勞 | ・ |
| な | い | 作 | と | 大 | 形 | を | セ | る | 物 | ・ | 納 |
| ら | 平 | ら | か | き | の | 進 | ー | と | サ | ・ | 税 |
| い | 気 | れ | じ | よ | の | み | | き | メ | は | 国 |
| は | だ | い | か | い | 酒 | ま | | り | の | 民 | |
| ら | い | る | か | か | | す | | の | 加 | の | 三 |
| い | だ | ら | む | む | | す | | の | 工 | 大 | |
| は | い | い | | | | す | | 形 | 品 | | |
| ら | だ | る | | | | と | | の | | | |
| い | い | ら | | | | か | | 使 | | | |
| は | だ | い | | | | じ | | 用 | | | |
| ら | い | い | | | | か | | 言 | | | |
| い | だ | る | | | | む | | 葉 | | | |
| は | い | い | | | | | | | | | |
| ら | い | い | | | | | | | | | |
| い | だ | る | | | | | | | | | |
| は | い | い | | | | | | | | | |
| ら | い | い | | | | | | | | | |
| い | だ | る | | | | | | | | | |
| は | い | い | | | | | | | | | |
| ら | い | い | | | | | | | | | |
| い | だ | る | | | | | | | | | |
| は | い | い | | | | | | | | | |
| ら | い | い | | | | | | | | | |
| い | だ | る | | | | | | | | | |

タテのカギ



JAみやざき組合員の皆様へ

牛肉消費拡大対策として8月中旬に郵送にて正組合員へ配布された「宮崎牛・宮崎県産黒牛消費券」と准組合員へ配布された「和牛購入特別割引券」の使用期限は **令和7年2月28日まで** です。



【期限を過ぎると使用できなくなります。使用期限のご確認をよろしくお願い致します。】

※お問い合わせは、こばやし地区本部管理課：☎23-1313

1月の訪問日配布文書

訪問日の主な配布文書は次のとおりです。お申し込み忘れ等のないようお願いします。

- 【申込書関係】
- ◆令和7年春夏作飼料種子及び農薬申込書 (畜産農家のみ)
- 【お知らせ・チラシ等】
- ◆春夏播き品種選定ガイド (雪印種苗のたね) (畜産農家のみ)
- ◆春飼料作物ガイド (カネコ種苗) (畜産農家のみ)
- ◆県域キャンペーン茎葉処理除草剤チラシ
- ◆超特価チラシ (ゴウハラ)
- ◆シロアリ防除 (サニックス)
- ◆令和7年農作業料金及び賃金基準表
- ◆家畜人工授精業務「休日当番」の廃止について (畜産農家のみ)
- ◆移動金融購買店舗車ふれあい号運行予定表 [小林東・須木 高原支店(出口・後川内管内)のみ]

1月の行事予定 (1月10日~2月9日)

月	日	曜日	時間	行 事
1	10	金	8:30	子牛品評会(小林・高原・野尻)
	14	火	8:30	子牛郡品評会
	15	水	8:30	農業用廃ポリ(小林・須木・野尻)~12:00迄
	16	木	8:30	乾牧草初売りフェア(こばやし地区本部)~14:00迄
	18	土	9:15	子牛セリ市~20日迄
			9:00	オートパル新春フェア(~19日)~16:00迄
	22	水	8:30	農業用廃ポリ・廃ビニール(高原)~12:00迄
	24	金	8:30	BB肥料・消石灰フェア[地区本部・高原・野尻]~25日(午前中)
	29	水	9:30	成牛セリ市(妊娠牛)
2	5	水	8:30	農業用廃ビニール(小林・須木)~12:00迄
			8:30	農業用廃ポリ・廃ビニール(高原)~12:00迄
			8:30	農業用廃ポリ(野尻)~12:00迄
	7	金	8:30	子牛品評会(小林・高原・野尻)
9	日	9:30	成牛セリ(妊娠牛・乳子牛・和牛ET)	

営業時間変更のご案内

このたび、働き方改革等日本社会の全般的な環境変化に伴い、令和7年1月より営業時間を下記の時間に変更させていただきます。

組合員・利用者の皆さまには何かとご不便をおかけすることと存じますが、より一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■変更時期: **令和7年1月6日より変更**

■変更営業時間

店舗窓口	変更前	変更後
金融 共済	8:30~15:00	9:00 ~15:00
購買	8:00~17:00	8:30 ~17:00

※ATM稼働時間の変更はありません。

営業時間変更後にもご満足いただけるよう努めてまいりますので、今後とも愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

毎月20日は県内一斉消毒の日です。

消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。

畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を守って頂くとともに、畜舎内の衛生管理を点検し、一斉に畜舎等の消毒を行いましょう。



踏み込み消毒槽の設置



畜舎入口への石灰散布